



2022年9月2日
株式会社 阿波銀行

社会福祉法人有誠福祉会の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、社会福祉法人有誠福祉会（理事長 手束 直胤、本社：徳島県名西郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	社会福祉法人有誠福祉会
所在地	徳島県名西郡石井町石井字石井 1994 番地
代表者	手束 直胤
業種	社会保険福祉事業
設立	1979年7月5日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年9月2日



社会福祉法人有誠福社会 理事長 手束 直胤

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	教育への貢献	自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。	① (1)地元学生の職場体験 (2)車いす体験学習 (3)公務員新規採用者の研修		
			② (1)年1回実施 (2)年1回実施 (3)年1回実施		
社会・経済	労働時間の是正	過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止に向けて様々な取組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。	① (1)社内規程の強化・業務改善 (2)職員への健康増進機会の提供		
			② (1)2024年までに規程・業務内容を見直し社員へ通知 (2)2024年までスポーツジム会員の推進		
社会・経済	地域活性化・産業振興	持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取組みを行います。	① 保有施設の有効活用		
			② 2025年から毎月茶話会実施		
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出抑制のために、エネルギー使用料の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	① (1)エアコンの細やかな温度設定管理 (2)紙おむつ等有効活用・削減、ゴミの分別・削減強化		
			② (1)1日2回温度設定確認 (2)2024年度までに社内のゴミの分別・削減を強化		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。